

## 寄贈品コーナー

### 展示替一覧表

回	期 間	テ ー マ	展 示 資 料	点 数
第34回	55年4・3～5・30	シダ植物の世界 「府川勝蔵コレクション」	シダ植物腊葉標本	前期32点 後期32点
第35回	6・1～8・30	二見利節遺作 果物のある静物画	パステル画 PP-49・ PP-60・PP-75・ PP-78・PP-84・ PP-89・年譜・肖像写真	8点
第36回	9・2～9・29	土器づくり作品展	体験学習「縄文土器を作ろう」 の参加者による作品。市内岡崎上 ノ入B遺跡出土の縄文時代中期の 有孔つば付土器を模造した作品。	27点
第37回	10・1～10・30	サマーセミナー展	8月12～14日に実施したサ マーセミナーの紹介写真パネル・ 参加者作成のイラスト・テキスト	32点
第38回	11・1～11・30	ぬけがらは語る 「平塚のセミ」	市民の協力によるセミの分布調査 の結果を示す分布地図およびセミ のぬけがら。	6種類 250点
第39回	12・3～56年 3・28	二見利節遺作	エッチングによる作品 E-1 ・E-2・E-3・E-6・E- 8・E-9・E-14・年譜・肖像写真	9点

博物館に寄贈された資料の紹介は、博物館活動に対する市民の理解と協力を要請するもので、寄贈者にとって、確実に展示され、博物館に保存されることに、充分満足し納得していただいている。博物館活動を拡げてゆく基盤づくりの1つとして重要である。資料収集の呼びかけばかりでなく、資料を通して調査への参加呼びかけ、あるいは行

事への参加呼びかけなどこのコーナーの果たす役割は大きい。

今年度は普及活動の成果を紹介した土器づくり作品展や、ぬけがらは語る「平塚のセミ」のように、市民との共同調査の経過から研究の発表を、寄贈された資料とともに行なうなど、このコーナーの弾力的運用をはかった。